

平成25年度 第6回大阪湾生き物一斉調査について

1. 調査概要

平成25年度は、6月8日を中心に、大阪湾沿岸域の22地域と大阪湾内（スナメリ調査）において1,375名が参加して、第6回大阪湾生き物一斉調査を実施しました。調査地域及び担当団体等は図1に示すとおりです。

なお、地域の番号はこれまでの調査と整合させずに、通し番号としています。

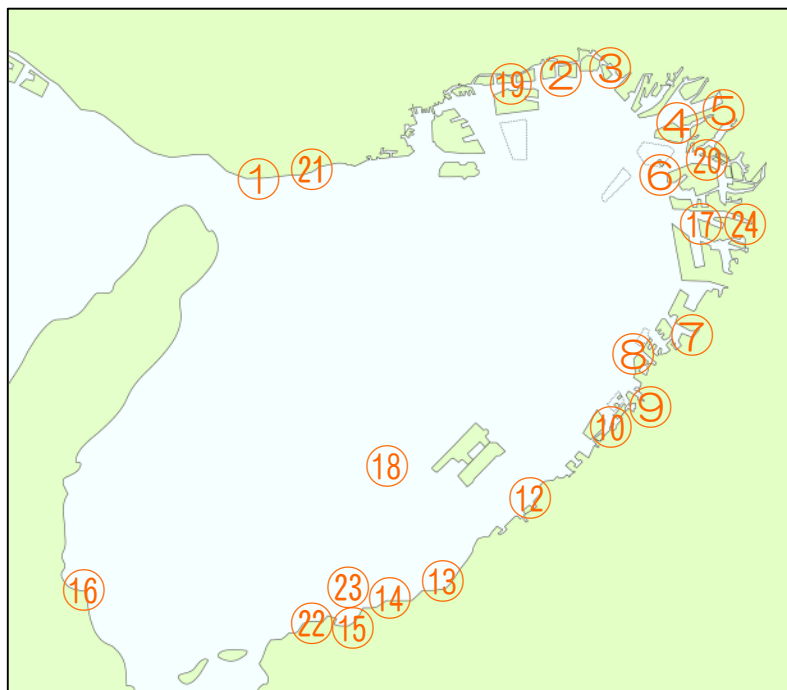


図1 平成25年度の調査箇所一覧

【兵庫県内】

調査地点	担当団体
1 アジュール舞子	須磨海浜水族園ボランティア
21 須磨海岸	須磨海岸生物調査研究所[6/2]
19 住吉川河口	豊かな森川海を育てる会[5/26]
2 香櫨園浜	西宮市貝類館
3 甲子園浜海浜公園	NPO法人 海浜の自然環境を守る会
16 洲本市大浜	国立公園成ヶ島を美しくする会

【大阪府内】

調査地点	担当団体
4 矢倉海岸	西淀自然文化協会
5 十三干潟（淀川）	(公社)大阪自然環境保全協会 (淀川自然観察会) [6/9]
6 大阪南港野鳥園	大阪南港野鳥園[6/22]
17 堺2区生物共生型護岸 (友海ビーチ)	(公社)大阪自然環境保全協会 (堺2区生物共生護岸 自然観察会)、 NPO法人 釣り文化協会[6/9]
24 堺浜自然再生 ふれあいビーチ	
7 高師浜	浜寺公園自然の会

【大阪府内】

調査地点	担当団体
8 大津川河口（左岸）	きしわだ自然資料館[6/23]
9 阪南二区造成干潟	きしわだ自然資料館
10 近木川河口	NPO法人 シニア自然大学 森と海の自然科[6/13]
	貝塚市立自然遊学館[5/25]
12 櫻井川河口	男里川干潟を守る会
13 男里川河口干潟	男里川干潟を守る会、 (公社)大阪自然環境保全協会 (海のふしぎ観察会) [6/6]
14 せんなん里海公園	里海くらぶ連絡協議会
23 長松海岸	いきいき地球館こどもエコクラブ (公社)大阪自然環境保全協会 (自然環境市民大学) [6/5]
15 東川（落合川）河口	(公社)大阪自然環境保全協会
22 豊国崎	(海のふしぎ観察会)
18 関西国際空港島周辺 海域[7/21調査]	海遊館、大阪コミュニケーションアート 専門学校
20 天保山	海遊館

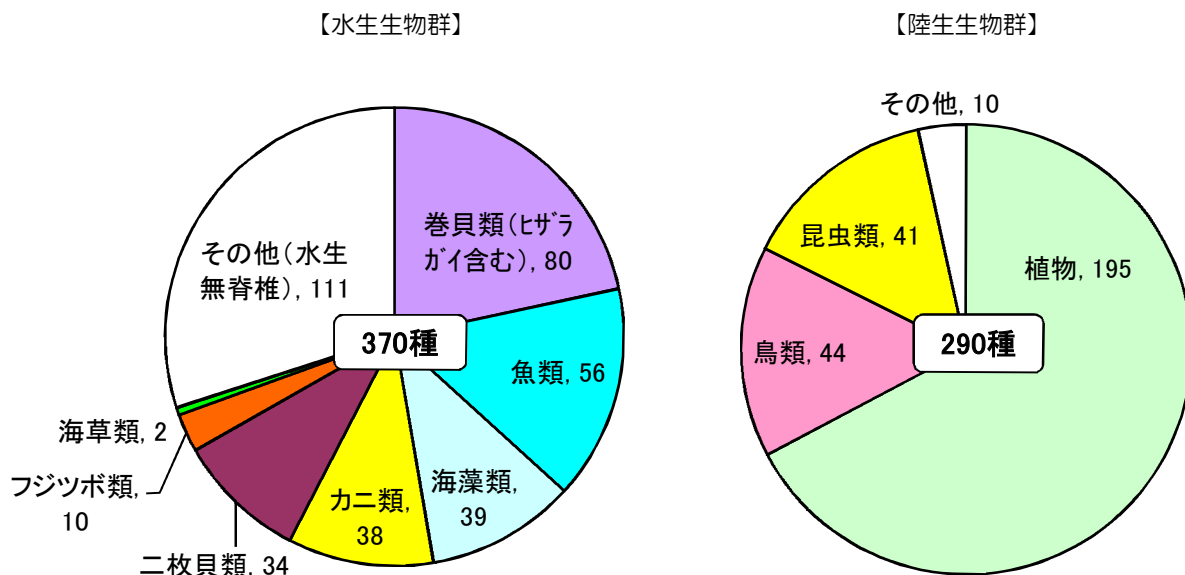
2. 出現種

本年度の大阪湾生き物一斉調査によって確認された出現種を表 1 に示しました。

種名まで判別した種類は 660 種（うち、リスト掲載種 43 種）でした。

水生生物群では、海藻類及び海草類が 41 種、動物は貝類が 114 種（巻貝 80 種、二枚貝 34 種）、魚類が 56 種、カニ類が 38 種等でした。また、陸生生物群では、鳥類が 44 種、陸上植物が 195 種等でした。

出現種のうち特筆すべき種として、兵庫県、大阪府、水産庁、WWF、干潟の絶滅危惧動物図鑑の各 RDB と環境省のレッドリスト（2012 年）に掲載されている種に該当するものを付表に示しました。全体の貴重種としては 75 種類が該当しました。このうち、海藻類はスジアオノリ、ホソアヤギヌ等の 3 種、海草類はコアマモの 1 種、動物では、貝類がウミニナ、フトヘナタリ、ミヤコドリガイ、ハボウキガイ、ハマグリ、ユウシオガイ等の 32 種、多毛類がイソタマシキゴカイ等の 5 種、カニ類はスネナガイソガニ、ハクセンシオマネキ等の 14 種、魚類はウナギ、トビハゼ等の 7 種、その他はテッポウエビ、ヒモイカリナマコ等の 8 種等でした。



注) 1. 数字は種数を示す。

2. 陸生生物群の「その他」は爬虫類、両生無脊椎類、陸生無脊椎動物を含み、カメ類等若干の水生生物を含む。

図2 平成 25 年度出現種の分類群別種数

表1(1) 出現種一覧（平成25年度）

分 類 群		No.	和 名	
海藻類	緑藻類	1	アオサ属	
		2	アオノリ属	
		3	アナアオサ	
		4	ウスバアオノリ	
		5	シオグサ属	
		6	スジアオノリ	
		7	ヒメアオノリ	
		8	ボウアオノリ	
		9	ボタンアオサ	
		10	マキヒトエグサ	
		11	ミル	
	褐藻類	12	ウミウチワ	
		13	ウミトラノオ	
		14	シオミドロ科	
		15	シダモク	
		16	タマハハキモク	
		17	ヒジキ	
		18	フクロノリ	
		19	フトモズク	
		20	ホンダワラ	
		21	ヨレモクモドキ	
		22	ワカメ	
	紅藻類	23	アマノリ属	
		24	イソダンツウ	
		25	イトグサ属	
		26	イワノカワ科	
		27	エチゴカニノテ	
		28	オキツノリ	
		29	オゴノリ	
		30	オゴノリ属	
		31	オバクサ	
		32	カイノリ	
		33	カニノテ属	
		34	キョウノヒモ	
		35	コメノリ	
		36	サンゴモ目	
		37	シラモ	
		38	ツノマタ	
		39	ツノマタ属	
		40	ツノムカデ	
		41	ツルツル	
		42	ヒメテングサ	
		43	フクロフノリ	
		44	フシツナギ	
		45	フダラク	
		46	ホソアヤギヌ	
		47	マクサ	
		48	ミリン	
		49	ムカデノリ	
		50	ヤレウスバノリ	
海藻類			1	アマモ
			2	コアマモ
植物			1	アイアシ
			2	アオギリ
			3	アオスゲ
			4	アオツツラフジ
			5	アカカタバミ
			6	アカザ
			7	アカメガシワ
			8	アキグミ
		9	アキノレ	
		10	アキノミチヤナギ	
		11	アメリカオニアザミ	
		12	アメリカセンダングサ	
		13	アメリカネナシカズラ	
		14	アメリカフウロ	
		15	アレチウリ	
		16	アレチギシギシ	
		17	アレチヌスビトハギ	
		18	アレチノギク	
		19	アレチハナガサ類	
		20	アレチムラサキ	
		21	イソギク	
		22	イソヤマテンツキ	
		23	イタドリ	
		24	イヌコモチナデシコ	
		25	イヌムギ	
		26	イノコヅチ	
		27	ウシオハナツメクサ	
		28	ウスベニツメクサ	
		29	ウチワサボテン	
		30	ウバメガシ	
		31	ウマゴヤシ	
		32	エノキ	

分類群	No.	和名
(植物)	33	オオアレチノギク
	34	オオイヌノフグリ
	35	オオオナモミ
	36	オオジシバリ
	37	オオシマザクラ
	38	オオスズメノカタビラ
	39	オオフタバムグラ
	40	オオマツヨイグサ
	41	オカヒジキ
	42	オウツチカタバミ
	43	オナモミ
	44	オニウシノケグサ
	45	オニグルミ
	46	オニシバ
	47	オニタビラコ
	48	オニノゲシ
	49	オヤブジラミ
	50	オランダミミナグサ
	51	カスマグサ
	52	カタバミ
	53	カナムグラ
	54	カボチャ属
	55	カモジグサ
	56	カラスノエンドウ
	57	カラスムギ
	58	カラヨモギ
	59	カンサイタンポポ
	60	キキョウソウ
	61	ギシギシ
	62	キュウリグサ
	63	キョウチクトウ
	64	クコ
	65	クサイ
	66	クサギ
	67	クズ
	68	クスダマツメクサ
	69	クスノキ
	70	クワ
	71	ゲンババナズナ
	72	ゲンゲ
	73	コウボウシバ
	74	コウボウムギ
	75	コゴメバオトギリ
	76	コセンダングサ
	77	コマツヨイグサ
	78	コメツブウマゴヤシ
	79	コメツブツメクサ
	80	サクラ属
	81	シオクグ
	82	シナダレスズメガヤ
	83	シバ
	84	シバ属
	85	シャリンバイ
	86	シロザ
	87	シロツメクサ
	88	シンジュ
	89	スカシタゴボウ
	90	スゲ属
	91	ススキ
	92	スズメノエンドウ
	93	スズメノカタビラ
	94	スズメノチャヒキ
	95	スズメノチャヒキ属
	96	スズメノヤリ
	97	セイタカアワダチソウ
	98	セイタカハコグサ
	99	セイヨウカラシナ
	100	セイヨウタンポポ
	101	センダン
	102	センダングサ
	103	センニンソウ
	104	ソメイヨシノ
	105	タガラン
	106	タチイヌノフグリ
	107	タデ
	108	タデ科
	109	チガヤ
	110	チチコグサ

水色：種まで同定されていないもの

表1(2) 出現種一覧(平成25年度)

分類群	No.	和名
(植物)	111	チチコグサモドキ
	112	ツボミオオバコ
	113	ツメクサ
	114	ツユクサ
	115	ツルナ
	116	ツルヨシ
	117	ツワブキ
	118	テリハノイバラ
	119	トウネズミモチ
	120	トキンソウ
	121	トクサ
	122	トゲチシャ類
	123	トゲミノキツネノボタン
	124	トベラ
	125	ナガバギシギシ
	126	ナガミヒナゲシ
	127	ナギナタガヤ
	128	ナズナ
	129	ナルトサワギク
	130	ナワシログミ
	131	ナンキンハゼ
	132	ニガナ
	133	ニセアカシア
	134	ニワウルシ
	135	ヌルデ
	136	ネコハギ
	137	ネズミホソムギ
	138	ネズミムギ
	139	ノイバラ
	140	ノゲイヌムギ
	141	ノゲシ
	142	ノジシャ
	143	ノボロギク
	144	ノミノツツリ
	145	ノラニンジン
	146	ハナイバナ
	147	ハナハマセンブリ
	148	ハマウド
	149	ハマエノコロ
	150	ハマエンドウ
	151	ハマオモト
	152	ハマゴウ
	153	ハマサジ
	154	ハマスゲ
	155	ハマダイコン
	156	ハマナス
	157	ハマニンニク
	158	ハマビシ
	159	ハマヒルガオ
	160	ハマボウ
	161	ハマボウフウ
	162	ハママツナ
	163	ハルノノゲシ
	164	ヒトモトススキ
	165	ヒナタイノコズチ
	166	ヒメウス
	167	ヒメオドリコソウ
	168	ヒメコバンソウ
	169	ヒメジョオン
	170	ビラカンサ
	171	ヒルガオ
	172	ビロードモウズイカ
	173	ブタクサ
	174	フラサバソウ
	175	フリージア
	176	ヘクソカズラ
	177	ヘラオオバコ
	178	ホウキギク類
	179	ホコガタアカザ
	180	ホソバハマアカザ
	181	ホソムギ
	182	ボタンヅル
	183	ホトケノザ
	184	マサキ
	185	マツバウンラン
	186	マツヨイグサ属
	187	ママコノシリヌグイ
	188	マメグンバイナズナ
	189	マルバトゲチシャ
	190	マンデマ
	191	ミチタネツケバナ
	192	ミチヤナギ
	193	メドハギ
	194	メマツヨイグサ

分類群	No.	和名
(植物)	195	メリケンカルカヤ
	196	メリケントキンソウ
	197	モモ
	198	モモイロヒルガキツキミソウ
	199	ヤエムグラ
	200	ヤシ科
	201	ヤブソテツ
	202	ヤマアワ
	203	ヤマノイモ
	204	ユッカ属
	205	ヨシ
	206	ヨモギ
	207	ランタナ
貝類	1	ウスヒザラガイ
	2	ケハダヒザラガイ
	3	サメハダヒザラガイ
	4	ニシキヒザラガイ
	5	ババガセ
	6	ヒザラガイ
	7	ヒメケハダヒザラガイ
	8	ヤスリヒザラガイ
	9	アオガイ属
	10	アカニシ
	11	アシヤガイ
	12	アマクサアメフラシ
	13	アメフラシ
	14	アラムシログイ
	15	アラレタマキビガイ
	16	アワビ類
	17	イシダタミガイ
	18	イシマキガイ
	19	イトカケガイ科
巻貝類	20	イトコクチキレガイ
	21	イナザワハベガイ
	22	イボニシ
	23	ウズラタマキビ属
	24	ウネボラ
	25	ウノアシガイ
	26	ウミナメクジ
	27	ウミニナ
	28	エビスガイ
	29	オオヘビガイ
	30	オーロラクチキレガイ
	31	カキウラクチキレモドキ
	32	カスリアオガイ
	33	カニモリガイ
	34	カモガイ
	35	カラマツガイ
	36	カワザンショウガイ
	37	キクノハナガイ
	38	キサゴ
	39	キヌハダウミウシ
	40	クサイロアオガイ
	41	クサズリクチキレガイ
	42	クボガイ
	43	クモリアオガイ
	44	クリイロカワザンショウ
	45	クリイロカワザンショウ属
	46	クロシタナシウミウシ
	47	クロツケガイ
	48	クロヘリアメフラシ
	49	コウダカアオガイ
	50	コガモガイ
	51	コガモガイ属
	52	コシダカガンガラ
	53	コビトウラウスガイ
	54	ゴマツボ
	55	コモレビコガモガイ
	56	サザエ
	57	シマメノウフネガイ
	58	シラギクガイ
	59	スオウクチキレガイ
	60	スガイ
	61	スズメハマツボ
	62	スソカケガイ
	63	タツナミガイ
	64	タマキビガイ
	65	チダサガイ

水色:種まで同定されていないもの

表1(3) 出現種一覧(平成25年度)

分類群		No.	和名
(貝類)	(巻貝類)	66	ツメタガイ
		67	トコブシ
		68	ナギツボ
		69	ヒナユキスズメ
		70	ヒメコザラ
		71	ブドウガイ
		72	ブドウガイ科
		73	ブドウガイ類
		74	フトヘナタリ
		75	フレリトゲアメフラシ
		76	ベッコウタマガイ類
		77	ホソウミニナ
		78	マダラウミウシ
		79	マツバガイ
		80	マルウズラタマキビガイ
		81	ミサカエクチキレ
		82	ミヤコドリガイ
		83	ムギガイ
		84	モツボ
		85	ヤマトウミウシ
		86	ヨコイトカケギリ
		87	ヨコスジギリ
		88	ヨメガカサガイ
		89	レイシガイ
	二枚貝類	90	アサリ
		91	イガイダマシ
		92	イシマテガイ
		93	イワガキ
		94	ウスカラシオツガイ
		95	ウネナシトマヤガイ
		96	オオノガイ
		97	オキシジミ
		98	オニアサリ
		99	カガミガイ
		100	カリガネガイ
		101	キクザルガイ
		102	キスマトイガイ
		103	クチバガイ
		104	クログチ
		105	ケガキ
		106	ケガキ属
		107	コウロエンカワヒバリガイ
		108	サルボウガイ
		109	セミアサリ
		110	ソトオリガイ
		111	トマヤガイ
		112	ナミマガシワガイ
		113	バカガイ
		114	ハボウキガイ
		115	ハマグリ
		116	ヒバリガイ
		117	ヒメシラトリガイ
		118	ホトトギスガイ
		119	マガキ
		120	マテガイ
		121	ムラサキイガイ
		122	ムラサキインコガイ
		123	ヤマトシジミ
		124	ユウシオガイ
多毛類		1	Glycera属
		2	Spirobranchus属
		3	アシナガゴカイ
		4	イソタマシキゴカイ
		5	イトゴカイ科
		6	イワムシ
		7	ウズマキゴカイ科
		8	ウミケムシ
		9	エソカサネカンザシゴカイ
		10	オイワケゴカイ
		11	オウギゴカイ
		12	カニヤドリカンザシゴカイ
		13	カワゴカイ属
		14	カンザシゴカイ科
		15	ケヤリムシ
		16	ゴカイ科
		17	コケゴカイ
		18	サンハチウロコムシ
		19	シライトゴカイ
		20	スナイツゴカイ
		21	タマシキゴカイ
		22	タマシキゴカイ科
		23	ナデシコカンザシ
		24	ヒトツブゴカイ
		25	マキントシチロリ

分類群		No.	和名
(多毛類)		26	マサゴゴカイ
		27	マダラウロコムシ亜科
		28	ミズヒキゴカイ
		29	ミロクウロコムシ
		30	ヤスリゴカイ
		31	ヤッコカンザシ
		32	多毛類
ヨコエビ・ワレカラ類		1	アリアケドロクダムシ
		2	ウエノドロクダムシ
		3	ウミモワレカラ
		4	オオサカドロソコエビ
		5	オオゼキモクス
		6	カマテワレカラ
		7	クビナガワレカラ
		8	シズメリタヨコエビ
		9	トゲワレカラ
		10	ドロクダムシ属
		11	トンガリドロクダムシ
		12	ニホンドロソコエビ
		13	ヒゲツノメリタヨコエビ
		14	ヒゲナガヨコエビ属
		15	ヒメハマトビムシ
		16	フサゲモクスヨコエビ
		17	フトメリタヨコエビ
		18	ボッシュットゲオヨコエビ
		19	マルエラワレカラ
		20	モズミヨコエビ
		21	ヨコエビ類
		22	ワレカラ類
フジツボ類		1	アカフジツボ
		2	アメリカフジツボ
		3	イワフジツボ
		4	カメノテ
		5	クロフジツボ
		6	サンカクフジツボ
		7	シロスジフジツボ
		8	タテジマフジツボ
		9	ドロフジツボ
		10	ヨーロッパフジツボ
ヤドカリ類		1	イクビホンヤドカリ
		2	イソカニダマシ
		3	イボガニ
		4	ケアシホンヤドカリ
		5	ケブカヒメヨコバサミ
		6	コブヨコバサミ
		7	ヒラトゲガニ
		8	ホンヤドカリ
		9	ユビナガホンヤドカリ
カニ類		1	アカイツガニ
		2	アカテガニ
		3	アシハラガニ
		4	イシガニ
		5	イソガニ
		6	イッカクモガニ
		7	イボイチョウガニ
		8	オウギガニ
		9	カクベンケイガニ
		10	ガザミ
		11	カネコブシ
		12	クロベンケイガニ
		13	ケアシヒライソガニ
		14	ケブカアワツブガニ
		15	ケフサイソガニ
		16	シオマネキ
		17	シワオウギガニ
		18	スナガニ
		19	スナガニ類
		20	スネナガイソガニ
		21	スベスベオウギガニ
		22	タイワンガザミ
		23	タイワンヒライソモドキ
		24	タカノケフサイソガニ
		25	チチュウカイミドリガニ
		26	トガリオウギガニ
		27	ハクセンシオマネキ
		28	ハマガニ
		29	ヒメアカイツガニ
		30	ヒメベンケイガニ

水色：種まで同定されていないもの

表1(4) 出現種一覧(平成25年度)

分類群	No.	和名
(カニ類)	31	ヒメヤマトオサガニ
	32	ヒライソガニ
	33	ヒライソガニ属
	34	ベンケイガニ
	35	マメコブシガニ
	36	ミナトオウギガニ
	37	モクスガニ
	38	ヤマトオサガニ
	39	ユビアカベンケイガニ
	40	ヨツハモガニ
魚類	1	アイナメ
	2	アカエイ
	3	アカオビシマハゼ
	4	アゴハゼ
	5	アゴハゼ属
	6	アサヒアナハゼ
	7	アナハゼ
	8	アナハゼ類
	9	アベハゼ
	10	アミメハギ
	11	アユ
	12	イソギンボ
	13	イダテンギンボ
	14	ウナギ
	15	ウミタナゴ
	16	ウロハゼ
	17	オオカズナギ
	18	オクヨウジ
	19	カサゴ
	20	カライワシ
	21	カレイ科
	22	キチヌ
	23	キヌバリ
	24	キュウセン
	25	ギンボ
	26	クサフグ
	27	クジメ
	28	クロダイ
	29	ゴクラクハゼ
	30	サラサカジカ
	31	シマハゼ類
	32	シログス
	33	スジハゼ
	34	スズキ
	35	スズメダイ
	36	セスジボラ
	37	ダイナンギンボ
	38	タケノコメバル
	39	チチブ
	40	トサカギンボ
	41	トビハゼ
	42	ドロメ
	43	ナベカ
	44	ニシキギンボ科
	45	ニジギンボ
	46	ネズミゴチ
	47	ハオコゼ
	48	ハゼ科
	49	ヒフキヨウジ
	50	ヒメハゼ
	51	フグ科
	52	ボラ
	53	ボラ科
	54	マアナゴ
	55	マコガレイ
	56	マハゼ
	57	ミミズハゼ属
	58	ムスジガジ
	59	ムラソイ
	60	メイタガレイ
	61	メジナ
	62	メジナ属
	63	メバル *
	64	メバル属
	65	ヨウジウオ
	66	カズナギ属
	67	サラサカジカ属
	68	ネズボ科
	69	ホンペラ
	70	マダイ
両生類	1	ウシガエル
	2	ヌマガエル
爬虫類	1	クサガメ
	2	スッポン

分類群	No.	和名
(爬虫類)	3	ニホンカナヘビ
	4	ニホントカゲ
昆虫類	5	ミシシッピアカミミガメ
	1	アオスジアゲハ
	2	アオハナムグリ
	3	アゲハチョウ
	4	アシナガバチ類
	5	アリ科
	6	イバラヒゲナガアブラムシ
	7	ウメエダシヤク(成虫)
	8	ウンカ類
	9	エノキトガリタマバエ
	10	オニヤンマ
	11	オンパバタ
	12	ガガンボ類
	13	カメムシ類
	14	ガ類
	15	ガ類(幼虫)
	16	ギシギシアブラムシ
	17	キタヒメヒラタアブ
	18	キチョウ
	19	キリギリス
	20	キリギリス属
	21	キンバエ類
	22	クマバチ
	23	ゲンバイハムシ類
	24	コアオハナムグリ
	25	コアシナガバチ
	26	ゴキブリ類
	27	ゴミムシ類
	28	ショウジョウバエ類
	29	ショウリョウバッタ
	30	シロフユエダシヤク
	31	スズメガ科
	32	セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ
	33	セマダラコガネ
	34	ソラマメヒゲナガアブラムシ
	35	チャバネゴキブリ
	36	チョウセンカマキリ
	37	ツノロウムシ
	38	ツバメシジミ
	39	テントウムシ科
	40	トビムシ類
	41	トホシクビボソハムシ(幼虫)
	42	ドロバチ類
	43	ナナホシテントウ
	44	ナミテントウ
	45	ハエ類
	46	ハサミムシ科
	47	ハマベハサミムシ
	48	ハムシ類
	49	ハラヒシバタ
	50	ハラビロカマキリ
	51	ヒメカメノコテントウ
	52	ヒメヒラタアブ属
	53	ヒラタアブ類(亜科)
	54	ヘリカメムシ類
	55	ホソヒラタアブ
	56	マメクロアブラムシ
	57	マルカメムシ
	58	モモコフキアブラムシ
	59	モンキチョウ
	60	モンシロチョウ
	61	ヤマトシジミ(チョウ)
	62	ユスリカ科
	63	ヨモギハアブラムシ
	64	ヨモギハムシ
	65	ワタアブラムシ
鳥類	1	アオサギ
	2	アオジ
	3	イソシギ
	4	ウグイス
	5	ウミネコ
	6	オオソリハシシギ
	7	オオルリ
	8	カルガモ
	9	カワウ
	10	カワラヒワ

水色:種まで同定されていないもの

表1 (5) 出現種一覧（平成 25 年度）

分 類 群	No.	和 名
(鳥類)	11	キアシシギ
	12	キジバト
	13	キビタキ
	14	キンクロハジロ
	15	コアジサシ
	16	コサギ
	17	コチドリ
	18	シジュウカラ
	19	シロチドリ
	20	シロハラ
	21	スズガモ
	22	スズメ
	23	セグロセキレイ
	24	セッカ
	25	ソリハシシギ
	26	ダイサギ
	27	チュウシャクシギ
	28	ツグミ
	29	ツバメ
	30	ドバト
	31	トビ
	32	ハクセキレイ
	33	ハシブトガラス
	34	ハシボソガラス
	35	ハヤブサ
	36	ヒドリガモ
	37	ヒバリ
	38	ヒヨドリ
	39	ベニアジサシ
	40	ホオジロ
	41	ホシハジロ
	42	ミサゴ
	43	ムクドリ
	44	メジロ
その他	カイメン類	1 イソカイメン科
		2 イソカイメン属
		3 カワナシカイメン属
		4 クロイソカイメン
		5 ダイダイイソカイメン
		6 ナミイソカイメン
		7 ボスメールカイメン属
		8 普通海綿綱
	クラゲ類	9 アカクラゲ
		10 カギノテクラゲ属
		11 カミクラゲ
	イソギンチャク類	12 ミズクラゲ
		13 タテジマイソギンチャク
		14 ヒメイソギンチャク
		15 ベリルイソギンチャク
		16 ヨロイイソギンチャク
		17 オヨギイソギンチャク
	ヒラムシ類	18 ウスヒラムシ
		19 ミノヒラムシ
	ヒモムシ類	20 ヒモムシ類
	腕足類	21 シャミセンガイ属
	コケムシ類	22 アミメコケムシ科
		23 ウスコケムシ科
		24 コブヒラコケムシ
		25 サメハダコケムシ
		26 モンクコケムシ
		27 Membraripore属
		28 ウデコブコケムシ
		29 サラコケムシ科
		30 チゴケムシ
		31 ハグチコケムシ科
	陸棲巻き貝類	32 オナジマイマイ
	頭足類	33 マダコ
		34 ヒメイカ
	ホシムシ類	35 イケダホシムシ
	貧毛類	36 イソミミズ
		37 ミミズ類
	ヒル類	38 ウオビル科
	クモ類	39 オニグモ
		40 クサグモ類
		41 サツマノミダマシ
		42 ネコハエトリ類
		43 ハエトリグモ科
		44 クモ類
	ウミグモ類	45 ウミグモ綱
	フクロムシ類 *	46 フクロムシ科 *
	等脚類	47 イソコツブムシ類
		48 ウミミズムシ科
		49 キタフナムシ
		50 コツブムシ科

分 類 群	No.	和 名
(その他) (等脚類)	51	ダンゴムシ類
	52	ニセスナホリムシ
	53	フナムシ
	54	ヨツバコツブムシ
	タナイス類	55 ゼウクソ属
		56 キスイタナイス種群
	エビ類	57 イソスジエビ
		58 イソテッポウエビ類
		59 イソモエビ
		60 エビジャコ類
		61 コシマガリモエビ
		62 スジエビモドキ
		63 スジエビ属
		64 テッポウエビ
		65 テッポウエビ類
		66 テナガエビ
		67 テナガエビ科
	アナジャコ類	68 ユビナガスジエビ
		69 ヨシエビ
		70 アキアミ
		71 モエビ科
	ムカデ類	72 スナモグリ
		73 ニホンスナモグリ
		74 ハサミシヤコエビ
		75 ハルマンスナモグリ
	ヒトデ類	76 アナジャコ科
		77 ジムカデ類
		78 イトマキヒトデ
		79 キヒトデ
		80 トゲモミジガイ
		81 スノメイトマキヒトデ
		82 ヤツデヒトデ
	クモヒトデ類	83 ナガトゲクモヒトデ
		84 ニホンクモヒトデ
	ウニ類	85 サンショウウニ
		86 ハスノハカシパン
		87 バフンウニ
		88 ムラサキウニ
	ナマコ類	89 イカリナマコ科
		90 イシコ
		91 ナマコ綱
		92 ヒモイカリナマコ
		93 マナマコ
	ホヤ類	94 イタボヤ
		95 イタボヤ科
		96 シロウスボヤ
		97 シロボヤ
		98 シロボヤモドキ
		99 ナツメボヤ
		100 フタスジボヤ
		101 マクラボヤ
		102 マンジュウボヤ
		103 マンジュウボヤ属
		104 ユウレイボヤ
		105 ユウレイボヤ属
		106 群体ボヤ類

水色：種まで同定されていないもの

3. リスト掲載種の出現状況

3-1. 平成 25 年度結果

リスト掲載種の調査箇所別出現状況を表 2 に示しました。

なお、一連の環境で行われた近傍の地点は、出現頻度の過大評価を避けるため統合しました。

表2 リスト掲載種の調査箇所別出現状況（平成 25 年度）

分類群	No.	和名/地点	地点No.																								合計 出現頻度 (22 地点)
			1 ア ジ ユ ー ル 舞 子	2 香 榎 園 浜	3 甲 子 園 浜 海 浜 公 園	4 矢 倉 海 岸	5 十 三 干 潟 (淀川)	6 大 阪 南 港 野 島 園	7 高 師 浜	8 大 津 川 河 口 (左岸)	9 阪 南 二 区 造 成 干 潟	10 近 木 川 河 口	12 樫 井 川 河 口 (岡田浦海岸)	13 男 里 川 河 口 干 潟	14 せ ん な ん 里 海 公 園	15 東 川 (落合川) 河 口	16 洲 本 市 大 浜	17 堺 2 区 生 物 共 生 型 護 岸	19 住 吉 川 河 口	20 天 保 山	21 須 磨 海 岸	22 豊 国 崎	23 長 松 海 岸	24 堺 浜 自 然 再 生 ふ れ あ い ビ ー チ			
海藻類	緑藻類	1 アナアオサ	●	●	●			●	●	●	●	●		●	●	●		●		●	●	●			16		
	紅藻類	2 スジアオリ			●	●		●				●													4		
		3 オゴノリ						●				●		●											4		
植物		1 オカヒジキ	●						●				●	●								●			6		
		2 コウボウムギ	●		●	●							●								●			5			
		3 ハマウド				●		●																	2		
		4 ハマゴウ	●	●	●	●							●								●				6		
		5 ハマダイコン	●		●	●							●			●	●				●				7		
		6 ハマボウフウ	●	●	●	●							●									●				6	
貝類	巻貝類	1 アラレタマキビガイ	●	●	●			●	●		●	●		●	●	●		●					●		10		
		2 イシマキガイ		●	●	●	●					●	●	●		●			●						9		
		3 イボニシ	●	●	●			●	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	17		
		4 タマキビガイ	●	●	●			●	●	●	●	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	13		
	二枚貝類	5 フレイトゲアメフラシ							●						●										2		
		6 アサリ	●	●	●			●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	17		
		7 ウスカラシオツガイ		●	●														●	●					5		
		8 ウネナシトマヤガイ		●	●	●			●			●							●						7		
		9 クチバガイ		●					●	●	●				●										5		
		10 ケガキ	●							●	●	●	●		●		●					●			8		
		11 コウロエンカワヒバリガイ		●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	12		
		12 マガキ	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			18		
		13 ムラサキイガイ		●	●			●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●				12		
フジツボ類		1 アカフジツボ												●								●	●	2			
		2 アメリカフジツボ		●	●	●			●	●				●				●	●					8			
		3 クロフジツボ	●										●		●						●	●	●	6			
		4 シロスジフジツボ			●	●			●			●		●	●				●		●			8			
		5 タテジマフジツボ		●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●			14			
		6 ドロフジツボ							●									●	●	●	●			●	6		
		7 ヨーロッパフジツボ				●	●						●	●				●	●	●			●		8		
ヤドカリ類		1 ホンヤドカリ	●					●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	9			
		2 ユビナガホンヤドカリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	18			
カニ類		1 アカテガニ					●	●				●	●											4			
		2 アシハラガニ					●	●				●	●	●										5			
		3 イソガニ	●		●	●		●			●	●	●		●		●				●	●	●	13			
		4 オウギガニ	●														●						●	3			
		5 クロベンケイガニ			●	●	●	●				●	●											6			
		6 ケフサイソガニ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●			●	16			
		7 スナガニ			●																			1			
		8 タカノケフサイソガニ		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●				●	●	●			●	14			
		9 チチュウカイミドリガニ		●	●			●											●	●			●	6			
		10 ハクセンシオマネキ		●		●	●	●				●	●	●		●							●	9			
		11 ヒライソガニ	●		●			●	●		●	●	●	●	●	●	●		●		●	●	●	14			
		12 ヤマトオサガニ							●				●	●		●								4			
その他		1 多毛類	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	19			
		2 ヨコエビ類	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	21			
種類数(●の数)			17	21	27	21	10	21	18	20	15	24	29	13	18	11	13	12	22	8	18	8	12	7	43		

注: 1) ●: 種まで同定されたもの □: 種まで同定されていないもの(種類に含めない)

2) 種名は各分類群中で五十音順。

3) 地点No.17は堺2区生物共生型護岸(友海ビーチ)

調査シート掲載種の出現頻度を河口、内湾、外海等の生態型とともに整理し、図 3 に示しました。各種の生態型については、大阪湾生き物一斉調査解説ブック、第 24 回 淀川環境委員会 4.汽水域環境部会 汽水域生物環境評価WG報告の「分析対象種と類型」及び各種図鑑等に記載されている生態を参考に分類しました。

全体に河口～内湾型もしくは内湾～外海型の種の出現頻度が高く、マガキ、ユビナガホンヤドカリは 22 地点中 18 地点で、イボニシ、アサリは 17 地点で確認されました。河口型の生物ではケフサイソガニが 16 地点で、外海型の生物ではホンヤドカリが 9 地点で確認されました。

なお、今年度は調査シートに掲載された 43 種類は、いずれかの地点で確認されました。

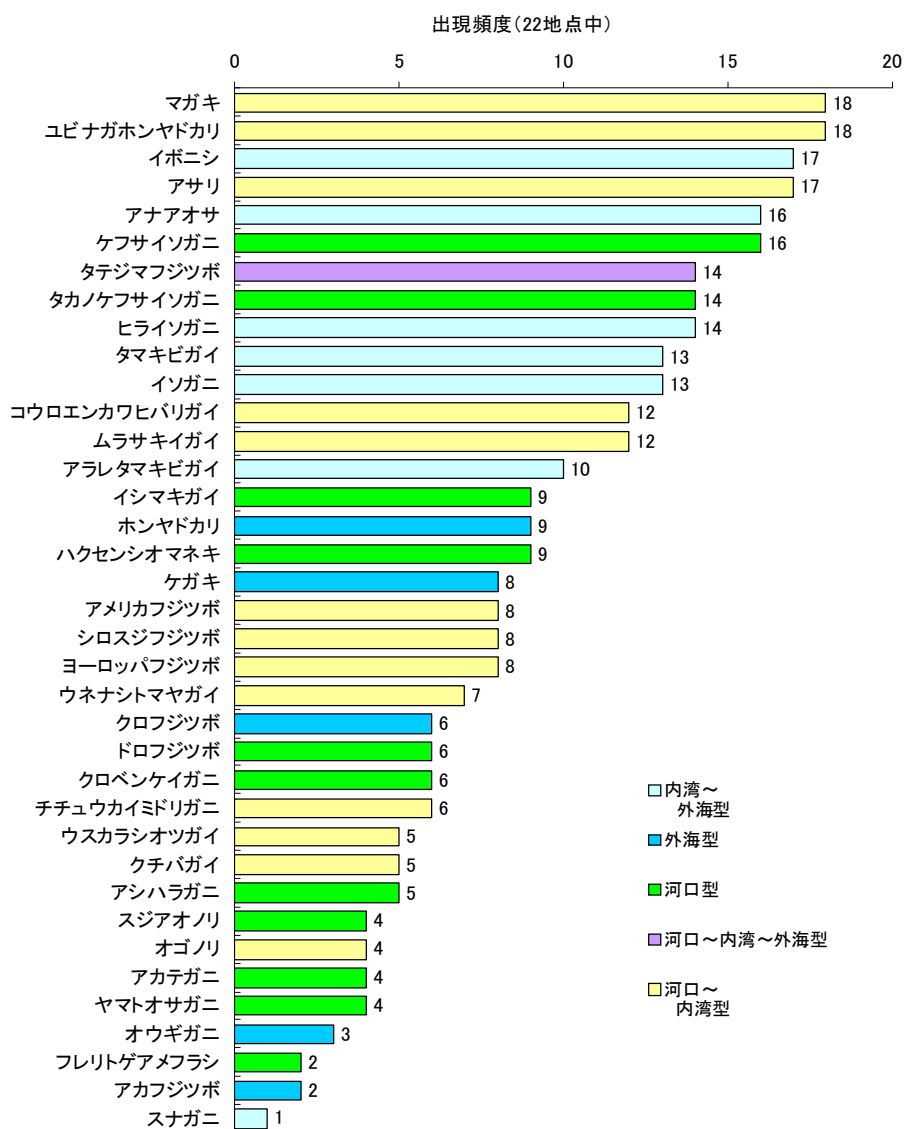
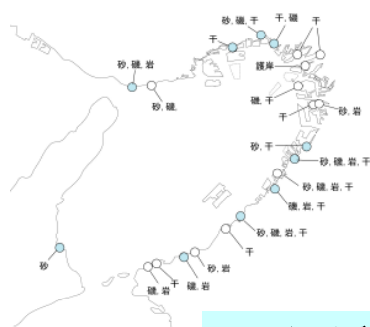


図 3 リスト掲載種の生態型と出現頻度（平成 25 年度）

リスト掲載種を中心に、大阪湾の代表的な種の分布を図 4(1)～(4)に示しました。

貝類・ヤドカリ類

- アラレタマキビガイ、タマキビガイは内湾～外海型ですが、アラレタマキビガイはより高潮帯の波しぶきの当たる所を好み、静穏な湾奥を除く広域で出現しました。タマキビガイは潮間帯に普通にみられ、河川内、河口の一部を除くほぼ全域で出現しました。



アラレタマキビガイ



タマキビガイ

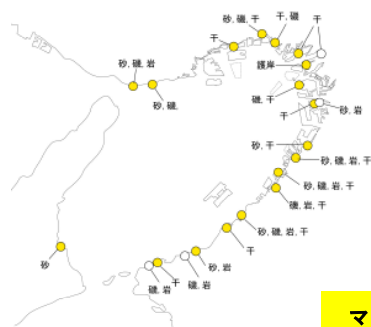
・砂：砂浜
・磯：磯
・干：干潟
・岩：岩礁
・護：護岸

□：内湾～外海型

- 外海型のケガキは湾中間域より湾奥では出現せず、これに対し河口～内湾型のマガキはほぼ全域で出現しました。



ケガキ



マガキ

□：外海型

□：河口～内湾型

- 外海型のホンヤドカリは南港野鳥園を除き、須磨一阪南2区ラインより湾口側で出現しました。これに対し、河口～内湾型のユビナガホンヤドカリは一部ホンヤドカリと重複し、湾内のほぼ全域で出現しました。



ホンヤドカリ



ユビナガホンヤドカリ

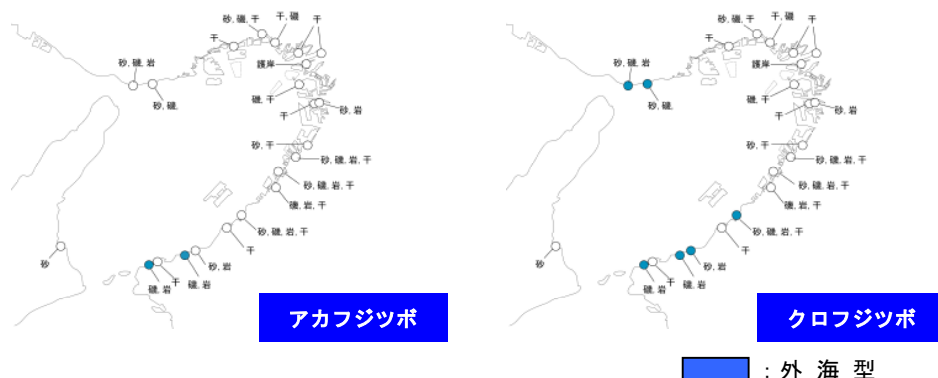
□：外海型

□：河口～内湾型

図 4(1) 代表的な種の分布（貝類、ヤドカリ類）—平成 25 年度

フジツボ類

- 外海型のクロフジツボは、須磨―榎井川ラインより湾口側で出現し、同型のアカフジツボは東岸の豊国崎と岬町長松海岸の湾口寄り2地点で出現しました。



- 河口～内湾型のシロスジフジツボは大阪府側湾奥を除く兵庫県側湾奥～湾中間域で出現し、同型のアメリカフジツボとヨーロッパフジツボは湾奥～湾中間域一帯で出現しました。



- 河口型のドロフジツボは湾中間域～湾奥で淡水の影響の強い河口付近の地点で出現しました。一方、広域型のタテジマフジツボは湾口側の地点を除く湾内のほぼ全域で出現しました。



- なお、アカフジツボやドロフジツボは主に潮下帯に付着することから、観察される機会がなかったことも考えられます。

図4(2) 代表的な種の分布（フジツボ類）―平成25年度

カニ類

- 砂浜に生息するスナガニが確認されたのは今年は湾奥の甲子園浜海浜公園だけでした。樫井川河口（岡田浦海岸）でも生息孔は確認されましたが個体確認していないため計上していません。

砂浜に生息する



スナガニ

□ : 内湾～外海 型

- 泥干潟に生息するヤマトオサガニは大津川、樫井川、男里川、東川などの河口干潟のある地点で出現し、砂礫性のハクセンシオマネキはそれ以外の地点でも出現しました。

泥

<干潟に生息する>

砂泥、砂礫



ヤマトオサガニ



ハクセンシオマネキ

■ : 河口 型

- アシハラガニやクロベンケイガニ、アカテガニも河口のある地点等で出現しました。

砂泥・粘土質

<河口のヨシ原等に生息する>

草地・崖・石垣



アシハラガニ



クロベンケイガニ



アカテガニ

■ : 河口 型

図4(3) 代表的な種の分布（カニ類）—平成25年度

外来種

- ミドリイガイは生貝は出現せず、住吉川河口、香櫨園浜、大阪南港野島園、天保山、大津川河口の5地点で死殻が確認されました。ミドリイガイは主に潮下帯に着生し、潮間帯の観察では見つけにくいため、出現地点は年により変わっています。

●：死殻

□：内湾～外海 型

- ムラサキイガイは湾奥～湾中間域で出現しました。本年は湾口域では確認されませんでした。

□：河口～内湾 型

- コウロエンカワヒバリガイは湾中間域～湾奥で、チチュウカイミドリガニは湾奥の地点で出現しました。

□：河口～内湾 型

□：河口～内湾 型

□：河口～内湾 型

- 河口型のイガイダマシ、カニヤドリカンザシゴカイは塩分の低い河川内地点で、ウスカラシオツガイは湾奥～湾中間域の限定された地点で出現しました。



イガイダマシ



カニヤドリカンザシゴカイ



ウスカラシオツガイ

□：河口型

□：河口～内湾 型

- これら外来種の分布はムラサキイガイを除き、湾中間域～湾奥で多い傾向がみられます。

図4(4) 代表的な種の分布(外来種)ー平成25年度

3-2. 過年度との比較

調査シート掲載種について、平成 20～24 年度調査結果と併せて整理し、表 3 に示しました。

平成 20 年度の調査シート掲載種は 41 種でしたが、出現状況を踏まえ、平成 21 年度以降は一部の種の入れ替えや追加を行い、43 種（多毛類、ヨコエビ類含まず）を調査シートに掲載して実施しました。また、各調査地点の調査場所については、団体によっては調査海岸を変更したり、同一地点内で調査範囲を変更している場合がみられ、調査人数にも違いがあります。

このため、6 ヶ年の出現状況を単純に比較することはできませんが、経年的にほぼ同一場所で調査されているとみられる調査地点同士についてみると、おおむね種数は近似しており、同様の種が確認されている場合が多くなっていました。

表3 (1) リスト掲載種の地点別出現状況 (平成 20~25 年)

[illegible]

注: 1) ●: 種まで同定されたもの。 □: 種まで同定されていないもの(種数に含めない)。出現頻度欄の“-”は対象外を示す。

2) 種名は各生物群中で五十音順。

3) 平成20年度のリスト掲載種で出現せず、21年度ではリストから削除したヒトエグサ、ホンビノスガイ及びミナトウウギナニおよび、21年度にリストに追加したが確認されず22年にリストから削除したサキグロタマツメタの計4種については省略した。

4) 平成22年度の近木川河口については、両岸・左岸合体見直しで、クチバガイとヒライソガニが追加され、24種となった。

5)大津川河口については、平成22年度までは右岸干潟で実施したが、23年度以降は通行不可のため右岸で実施した。

6) 平成25年度は地点No.23長松海岸とNo.24堺浜自然再生ふれあいビーチの2箇所を追加した。

表 3 (2) リスト掲載種の地点別出現状況 (平成 20~25 年)

[illegible]

注: 1) ●: 種まで同定されたもの。 □: 種まで同定されていないもの(種数に含めない)。出現頻度欄の“-”は対象外を示す。

付表 貴重種の出現状況一覧（平成 25 年度）

分類群			種 名	兵庫県 RDB 1)	大阪府 RDB 2)	環境省 2012年度版RL 3)	水産庁RDB 1998年 4)	WWF 干潟RDB 5)	干潟の絶滅危機 動物図鑑 6)
海藻類	緑藻類	1	スジアオリ				減少傾向		
	褐藻類	2	ホンダワラ	瀬戸内海沿岸で貴重					
	紅藻類	3	ホソアヤギス	(絶滅危機Ⅱ類)		準絶滅危機			
海草類		4	コアマモ	(絶滅危機Ⅰ類)				希少	
植物 (調査シート掲載種 のみ)		5	コウボウムギ		絶滅危機Ⅱ類				
		6	ハマゴウ		絶滅危機Ⅱ類				
		7	ハマボウフウ		絶滅危機Ⅰ類				
貝類	巻貝類	8	アカニシ				減少	危険	
		9	アラムシロガイ	(準絶滅危機)					
		10	イシマキガイ		要注目		減少		
		11	ウミナメクジ					危険	
		12	ウミミナ	(絶滅危機Ⅰ類)		準絶滅危機	減少傾向	危険	準絶滅危機
		13	カキウラクチキレモドキ					危険	
		14	カニモリガイ					危険	
		15	カワザンショウガイ	(準絶滅危機)					
		16	キサゴ	(準絶滅危機)					
		17	クリロカワザンショウ	(準絶滅危機)		準絶滅危機			準絶滅危機
		18	ゴマツボ			絶滅危機Ⅱ類		危険	絶滅危機Ⅱ類
		19	シラギクガイ			準絶滅危機		危険	準絶滅危機
		20	スオウクチキレガイ			準絶滅危機			準絶滅危機
		21	ナギツボ			準絶滅危機			準絶滅危機
		22	ヒナユキスズメ	(絶滅危機Ⅰ類)		準絶滅危機		危険	準絶滅危機
		23	フトヘナドリ	(準絶滅危機)		準絶滅危機		危険	準絶滅危機
		24	ホソウミミナ	(準絶滅危機)					
		25	マルウスズタマキガイ	要注目種				危険	
		26	ミヤコドリガイ	(絶滅危機Ⅰ類)		準絶滅危機		危険	準絶滅危機
		27	ヨコイトカケリ					危険	
	(二枚貝類)	28	イワガキ				減少傾向		
		29	ウネナシトマヤガイ	(準絶滅危機)		準絶滅危機		危険	
		30	オオノガイ	(絶滅危機Ⅰ類)		準絶滅危機		危険	準絶滅危機
		31	オキシジミ	要注目種					
		32	カミギイ	要注目種					
		33	クチバガイ	(絶滅危機Ⅱ類)		準絶滅危機			
		34	ソトオリガイ	(準絶滅危機)				危険	
		35	ハボウキガイ			準絶滅危機		危険	準絶滅危機
		36	ハマグリ	(絶滅危機Ⅰ類) *1)		絶滅危機Ⅱ類	減少	危険	絶滅危機Ⅱ類
		37	マテガイ	(準絶滅危機)					
		38	ヤマトシジミ	(絶滅危機Ⅱ類)		準絶滅危機			準絶滅危機
		39	ユウシオガイ	(絶滅危機Ⅰ類)		準絶滅危機		危険	準絶滅危機
多毛類		40	Glycera属	(準絶滅危機)					
		41	イソタマシキゴカイ					希少	
		42	コケゴカイ	(準絶滅危機)					
		43	スナイツゴカイ	(準絶滅危機)					
		44	タマシキゴカイ	(絶滅危機Ⅱ類)					
ヨコエビ・ワレカラ類		45	オオサカドロソコエビ						準絶滅危機
カニ類		46	アカテガニ	(準絶滅危機)					
		47	アシハラガニ	(準絶滅危機)					
		48	クロベンケイガニ	(準絶滅危機)					
		49	シオマネキ			絶滅危機Ⅱ類	希少	危険	絶滅危機Ⅱ類
		50	スネナガイソガニ					希少	準絶滅危機
		51	タイワンヒライソモドキ					希少	準絶滅危機
		52	ハウセンシオマネキ	(絶滅危機Ⅰ類)		絶滅危機Ⅱ類		危険	準絶滅危機
		53	ハマガニ	(絶滅危機Ⅱ類)					準絶滅危機
		54	ヒメヤマトオサガニ						準絶滅危機
		55	ベンケイガニ	(絶滅危機Ⅱ類)					絶滅危機Ⅱ類
		56	マメコブソガニ	(絶滅危機Ⅱ類)					準絶滅危機
		57	モリスガニ				減少傾向		
		58	ヤマトオサガニ	(絶滅危機Ⅱ類)					
		59	ユビアカベンケイガニ	(準絶滅危機)					準絶滅危機
魚類		60	イダテンギンボ	(絶滅危機Ⅰ類)					
		61	ウナギ(ニホンウナギ)			絶滅危機ⅠB類			
		62	クロハゼ		情報不足				
		63	ゴクラクハゼ		絶滅危機Ⅰ類				
		64	チチブ	要調査種	情報不足				
		65	トサカギンボ	(絶滅危機Ⅰ類)					
		66	トビハゼ	(絶滅危機Ⅰ類)	絶滅危機Ⅰ類	準絶滅危機	減少		
		67	スッポン	要調査種 *1)	情報不足				
爬虫類 その他	頭足類 エビ類	68	ヒメイカ				減少		
		69	テッポウエビ	(準絶滅危機)					
		70	ユビナガスエビ	(準絶滅危機)					
		71	ニホンスナモグリ	(準絶滅危機)					
		72	ハサミヤコエビ	(絶滅危機Ⅱ類)					
		73	ハルマシスナモグリ	(絶滅危機Ⅱ類)					
		74	ハスノハカシバ	(絶滅危機Ⅱ類)					
	ウニ類	74	ハスノハカシバ	(絶滅危機Ⅱ類)					
	ナマコ類	75	ヒモイカリナマコ	要調査種				危険	

注)

1) 改訂・兵庫の貴重な自然 兵庫県版レッドデータブック2003、植物はレッドリスト2010

()は兵庫県評価を「改訂・日本版レッドデータブック」の相当カテゴリーに置換したもの。

2) 大阪府における保護上重要な野生生物 -大阪府レッドデータブック- 平成12年3月

3) 環境省 2012年度版レッドリスト

4) 水産庁 1998:日本の希少な野生水生生物に関するデータブック 社団法人日本水産資源保護協会 437pp,東京

5) WWF Japan Science Report vol.3,1996.

評価「普通」は省略した。

6) 日本ベントス学会編 2012. 干潟の絶滅危機動物図鑑-海岸ベントスのレッドデータブック- 東海大学出版会 神奈川県 285pp.

7) 貴重種選定にあたり、基本的に水生動植物を対象とし、陸上植物は本調査の調査シート掲載種に限定した。

8) 各評価の区分と定義概念は下記による。特に区別の記載のない区分は環境省に準ずる。

絶滅危機Ⅰ類:現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの。

絶滅危機Ⅱ類:現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危機Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるも

準絶滅危機:現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危機」として上位ランクに移行する要素を有するもの。

情報不足:評価するだけの情報が不足している種。

要注目種(兵庫):最近減少の著しい種、優れた自然環境の指標となる種などの貴重種に準ずる種。

要調査種(兵庫):改訂・日本版レッドデータブックの情報不足に相当。

要注目種(大阪):「絶滅」「絶滅危機」「準絶滅危機」「情報不足」の区分以外で大阪府において保護上重要なもの。

減少傾向(水産庁):長期的にみて減少しつつあるもの。

減少(水産庁):明らかに減少しているもの。

希少(水産庁):存続基盤が脆弱な種・亜種。

危急(水産庁):絶滅の危険が増大している種・亜種(環境省に準ずる)。

危険(WWF):絶滅に向けて進行しているとみなされる種。今すぐ絶滅という危機に瀕するということはないが、現状では確実に絶滅の方向へ向かっていると判断されるも

希少(WWF):特に絶滅を危惧されることはないが、もともと個体数が非常に少ない種。

普通/希少(WWF):地域により状況が異なる。

9) 表中網掛けは、今年度初確認の貴重種を示す。

10) 貴重種記載資料の該当府県の場所での出現していない場合もある。

* 1) ハマグリ・スッポンは従来個体群について適用。

■平成25年度初確認の貴重種(表中網掛け)

ホンダワラ
シラギクガイ
ナギツボ
イソタマシキゴカイ
ゴクラクハゼ
トサカギンボ海藻類(褐藻類)
貝類(巻貝類)
貝類(巻貝類)
多毛類
魚類
魚類オキシジミ
ハマグリ
ハマグリ
ユウシオガイ
スッポン貝類(二枚貝類)
貝類(二枚貝類)
貝類(二枚貝類)
貝類(二枚貝類)
爬虫類

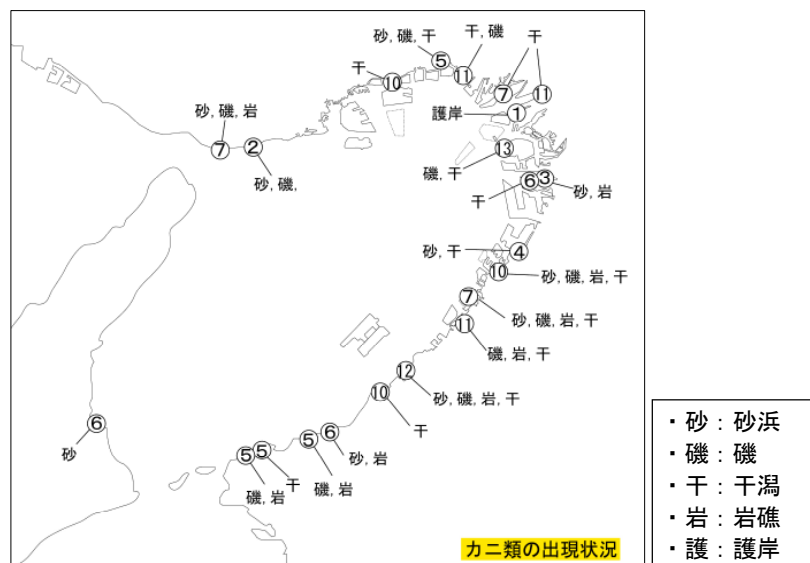
調査テーマ「力二類」の結果

表 力二類の出現状況一覧(平成 25 年度)

No.	和 名 / 地 点	地点No.																								合計 出現頻度 (22地点) 2地点
		1 アジュール舞子	2 香爐園浜	3 甲子園浜海浜公園	4 矢倉海岸	5 十三干潟(淀川)	6 大阪南港野鳥園	7 高師浜	8 大津川河口(左岸)	9 阪南二区造成干潟	10 近木川河口	12 櫻井川河口(岡田浦海岸)	13 男里川河口干潟	14 せんなん里海公園	15 東川(落合川)河口	16 洲本市大浜	17 堺2区生物共生型護岸*	19 住吉川河口	20 天保山	21 須磨海岸	22 豊国崎	23 長松海岸	24 堺浜自然再生ふれあいビーチ			
1	アカイソガニ																				●		1			
2	アカデガニ					●	●					●	●										4			
3	アシハラガニ					●	●					●	●										5			
4	イシガニ		●					●	●					●			●	●					7			
5	イソガニ	●		●	●		●			●	●	●			●					●	●	●	13			
6	イッカクモガニ																●	●					1			
7	イボイチョウガニ																●	●					1			
8	オウギガニ	●																					3			
9	カクベンケイガニ				●		●		●				●		●	●					●		6			
10	ガザミ		●				●								●								3			
11	カネコブシ							●	●														2			
12	クロベンケイガニ		●	●	●	●					●	●											6			
13	ケアシヒライソガニ		●			●					●												4			
14	ケブカアワツブガニ	●																					1			
15	ケフサイソガニ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●					●	16			
16	シオマネキ											●	●	●	●								6			
17	シワオウギガニ	●					●													●			3			
18	スナガニ		●																				1			
19	スナガニ類											□											1			
20	スネナガイソガニ													●									1			
21	スベスベオウギガニ																				●		1			
22	タイワンガザミ																●						3			
23	タイワンヒライソモドキ										●	●	●										1			
24	タノケフサイソガニ		●	●	●	●	●	●	●	●			●		●	●	●	●			●		14			
25	テリュウカイミドリガニ	●	●													●	●					●	6			
26	トガリオウギガニ					●																●	1			
27	ハクセンシオマネキ	●		●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●								9			
28	ハマガニ				●																		2			
29	ヒメアカイソガニ	●																		●			2			
30	ヒメベンケイガニ														●								1			
31	ヒメヤマトオサガニ							●															1			
32	ヒライソガニ	●		●			●			●	●	●	●	●	●			●		●	●	●	14			
33	ヒライソガニ属																□						1			
34	ベンケイガニ					●						●											2			
35	マメコブシガニ							●															1			
36	ミナトオウギガニ					●																	1			
37	モクズガニ		●	●	●	●					●	●	●		●		●	●					11			
38	ヤマトオサガニ							●				●	●		●								4			
39	ユビアカベンケイガニ					●							●										2			
40	ヨツハモガニ	●																					1			
	カニ類の出現種類数	7	5	11	7	11	13	4	10	7	11	12	10	6	5	6	6	10	1	2	5	5	3	38		

注) 1. ●:種まで同定されたもの、 □:種まで同定されていないもの(出現種類数に計上しない)。 順番は五十音順。

2. 調査地点17の堺2区生物共生型護岸は堺2区生物共生型護岸(友海ビーチ)を示す。



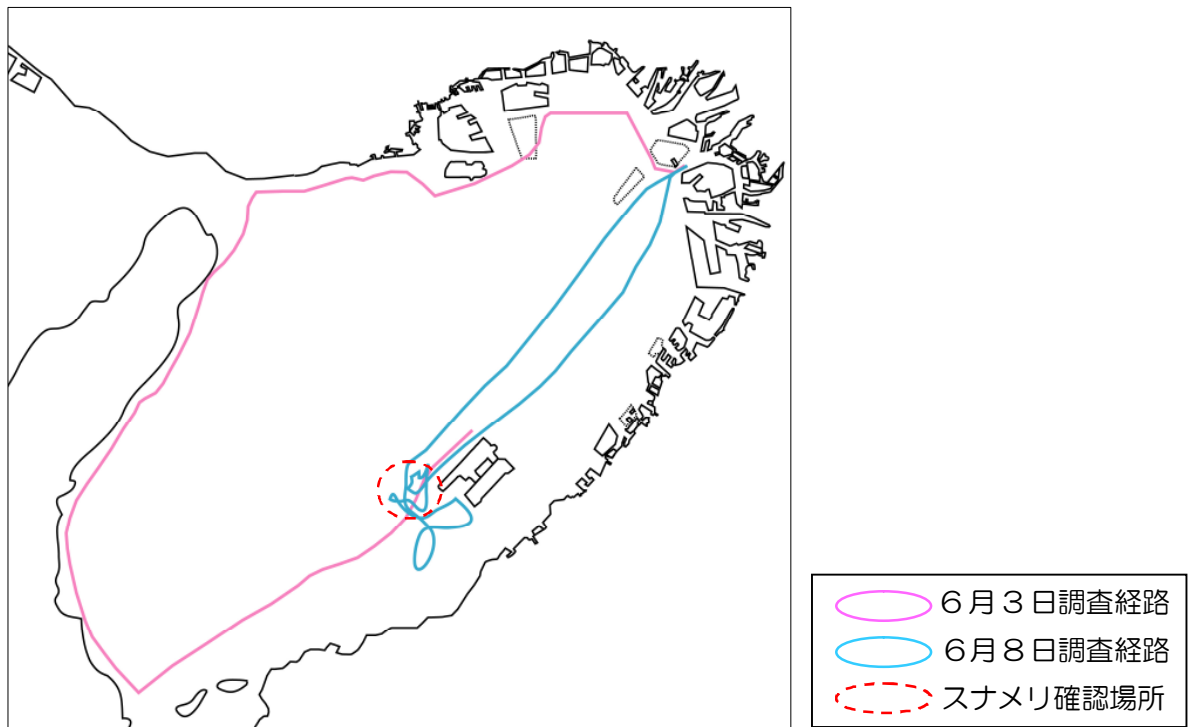
注) ○印の中の数字が力二類の出現種数である。

スナメリ調査

6月3日及び8日に下図の経路で調査を実施しました。

6月3日の調査ではスナメリを確認できませんでしたが、6月8日の調査で関西国際空港の南方でスナメリ3群4頭を確認しました。

かつて瀬戸内海には多くのスナメリが生息していましたが、現在ではほとんど目にする事がなくなりました。

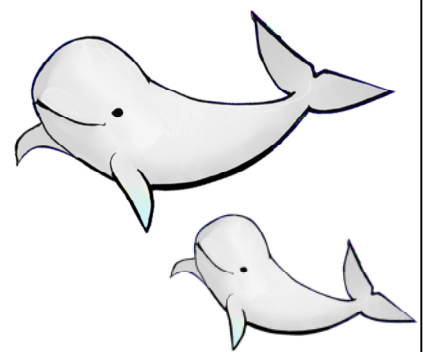


【スナメリとは？】

水産庁のレッドデータブックに掲載されています。

- ・英名：Finless porpoise
- ・学名：*Neophocaena phocaenoides*
- ・地方名：ナメ・ナメソ など
- ・分類：クジラ目ハクジラ亜目 ネズミイルカ科
- ・体長：最大2m程度
- ・大阪湾におけるスナメリの生態的位置づけ：

スナメリの生息は健全な沿岸生態系のひとつの指標



スナメリ